

# プラごみを減らして守れ!

## うちな—美ら海



### 知ろう! 沖縄のプラスチックごみ問題

「プラスチック」のごみが問題になっていることは知っているかな?

みんながいつも使っているプラスチック。

海に流れついてしまうと、どんな問題が起こるんだろう…?

「プラスチック問題」について、くわしく見ていこう!





# プラスチックってなあに？

プラスチックは私たちの生活に欠かせない材料です。  
暮らしの中でどのようなモノに使われているか見てみましょう！

## 身の回りにあるプラスチック

プラスチックは石油などから作られるんじや



### ① 家庭・台所用品



### ② 食品容器・包装



### ③ 文具・おもちゃ



### ④ 電気・電子製品



### ⑤ スポーツ・レジャー



### ⑥ 住宅



### ⑦ 医療



### ⑧ 乗り物



### ⑨ 農業・漁業



### ⑩ その他



### プラスチックのメリット(よいところ)

#### 耐久性が高い

落としても割れない。  
熱さにも強い。

#### 加工しやすい

色や形を変えやすい。

#### 軽い

軽くて丈夫。  
持ち運びも便利。

#### 防水性が高い

水が入りにくいから  
食べ物の保存も簡単。

だからこんなに身の回りにあるんだね！



# プラスチック問題とは

プラスチックによる問題は、大きく2つに分けることができます。

## 1. 地球温暖化につながる問題

「地球温暖化」って聞いたことはあるかな？

二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)などの「温室効果ガス」と呼ばれるガスが増えると、太陽からの熱をたくさんつかまえてしまい、地球の気温がどんどん上がってしまうことなんだ！



問題になってしまう理由は…

ごみとしてたくさん出たプラスチックを燃やすと、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)がいっぱい出て、「地球温暖化」が進んでしまうから。

Q 「地球温暖化」が進むと、どんなことが起こるの？

A. たとえば、次のようなことが起きると心配されているよ。

- ・気温が高くなって、台風がパワーアップしてしまう
- ・今まで動物たちのすみかだった場所が失われてしまう
- ・海の水かさが増えてしまい、島が海に沈んでしまう

地球の平均気温は  
どんどん上がってきているんじゃないか



## 2. 海洋汚染につながる問題

ビニール袋やペットボトルなどのプラスチックごみが、世界中の海をただよっていることは知っているかな？

プラスチックごみによって世界中の海が汚れてしまっているんだ！



問題になってしまう理由は…

プラスチックごみが海に出ると、ずっと海に残り続けてしまい、生きものたちを傷つけてしまうから。

たとえば…

- 魚がえさとまちがえてビニールの袋をたくさん飲み込んで死んでしまう
- ウミガメが鼻の穴にストローをつまらせてしまう



漂着したプラスチックごみ



海の中をただよプラスチックの袋



プラスチックのデメリット(こまってしまうところ)

耐久性が高い

木や葉っぱみたいに自然に分解されることがなく、海に出ると世界中に運ばれてしまいます。

メリットがデメリットにもなるんだね！



# 沖縄県のプラスチック問題 ①

## 地球温暖化につながる問題

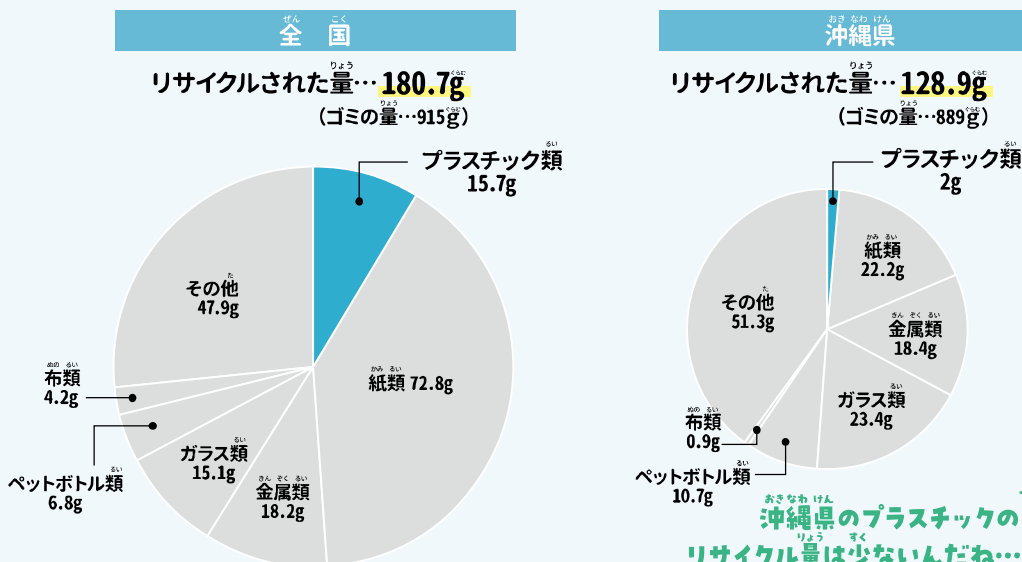
沖縄県では、プラスチックごみの多くがリサイクルされずに燃やされています。プラスチックを燃やすと二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)がたくさん出てしまうので、なるべくごみとして燃やさないようにすることが大切です！

「リサイクル」とは、使い終わったものをもう一度材料に戻して、ものづくりに使うことなんだよ



### 家庭から排出されたごみのうち 1人1日あたりのリサイクルされた量

沖縄県ではどれくらいリサイクルされてるのかな？  
日本全体(全国平均)と比べてどうなんだろう？



沖縄県のプラスチックのリサイクル量は少ないんだね...



上の円グラフは、ゴミとして出したものから、リサイクルされた量を表しています。 ※数字は全て1人1日あたりの量です

(出典：沖縄県廃棄物処理計画(第五期))

### Q 沖縄県では、なぜリサイクル量が少ないの？

A. プラスチックをリサイクルする工場が少なく、県外に運ばないといけないけど、まわりを海に囲まれていて、簡単には運べないことなどが大きな原因となっているよ。



### 家庭から出たごみの内訳



(出典：令和4年度 容器包装廃棄物の使用・排出実態調査(環境省))

家庭から出るごみの容積の半分くらいはプラスチックごみなんだって！

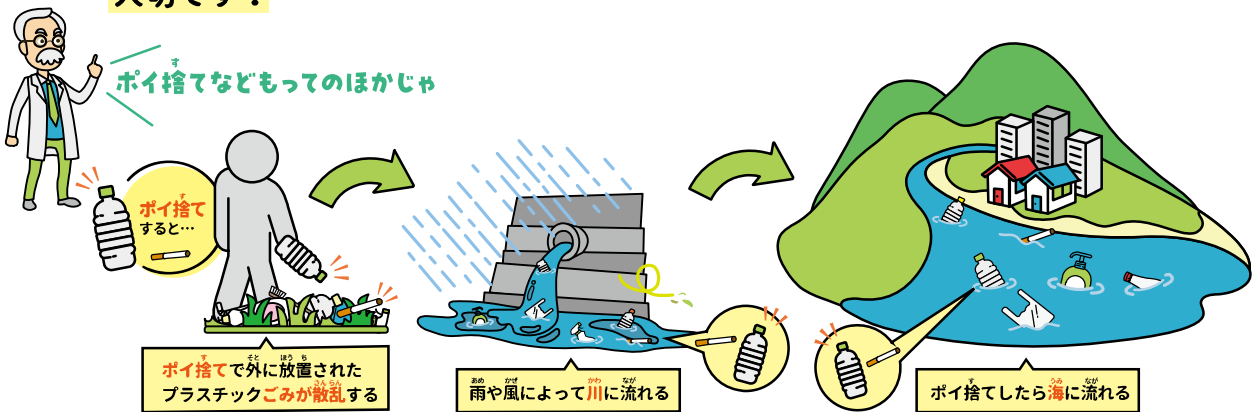


# 沖縄県のプラスチック問題②

## 海洋汚染につながる問題

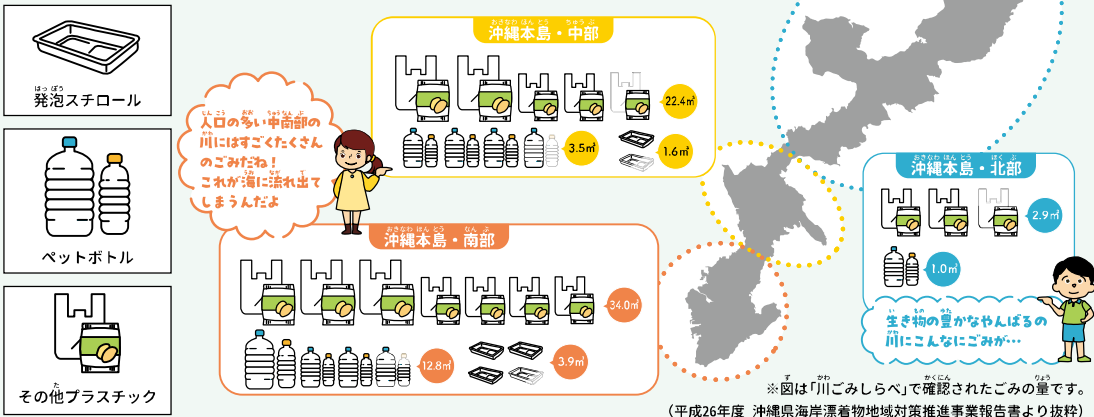
沖縄県は、まわりを海に囲まれているだけでなく、川が短いためプラスチックごみがきちんと捨てられずに川や道ばたに落ちてしまうと、すぐに海まで運ばれて「海洋汚染」につながっています。

**ごみのポイ捨ては絶対にしないこと、ごみはルールを守って捨てるのが大切です！**



### Q プラスチックごみはどうやって海に運ばれていくの？

A. 海や海の近くでのポイ捨てのほか、街中でポイ捨てされたごみが雨や風で川に流れて、海に出て行っているよ。



川が短いからすぐに海に流れてしまうんだ  
捨てるのも難しいね...

### 川の長さを比べてみた

比謝川 (沖縄本島中部)	17km	「沖縄本島」で1番長い川 (沖縄県で2番目に長い川)
浦内川 (西表島)	18km	「沖縄県」で1番長い川
信濃川 (長野県)	367km	「日本」で1番長い川

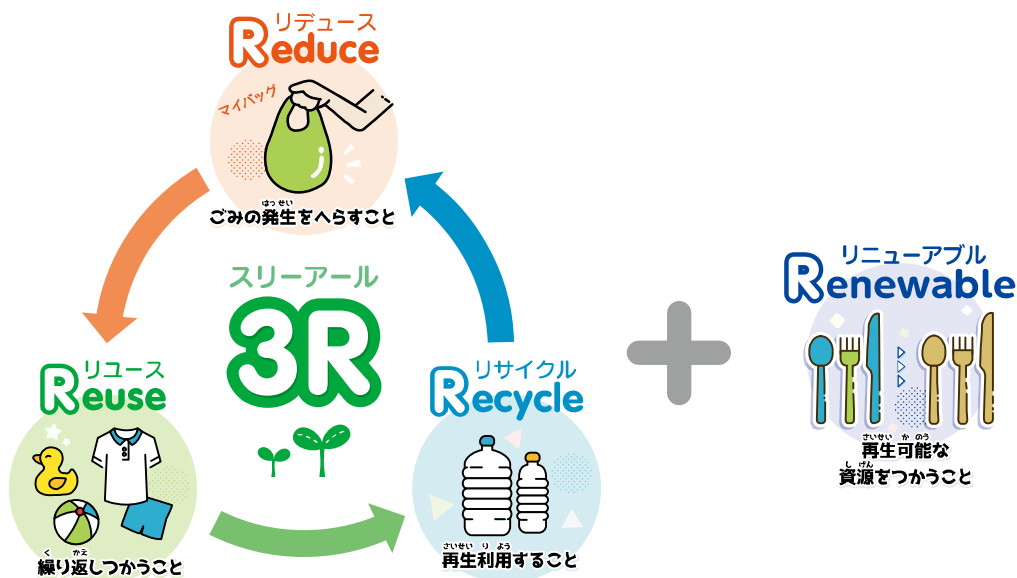
# わたし 私たちにできること

きれいな沖縄の海を守るために、私たちができることってなんだろう？  
プラスチック問題の解決のために、私たちができることってなんだろう？

そのために必要な取り組みが

## 3R+Renewable

スリーアール リニューアブル



3つの「R」とRenewableに取り組んでいくことは、沖縄県のプラスチック問題解決のためにとっても大切です。

「3R+Renewable」を意識してプラスチックをかしこく使い、ごみとして出す量を減らしていきましょう！



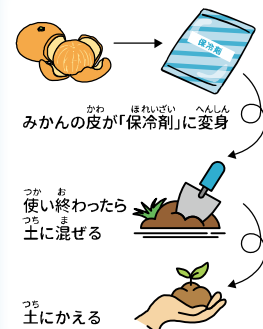
### Renewableの取り組みについて

Renewableには、再生可能という意味があります。

石油からできたプラスチックを、再生可能(植物など、自然にかえるもの、自然からつくられるもの)な材料に代えることもRenewableの取り組みの一つです。

たとえば…

- 沖縄県内には、プラスチックの代わりに、みかんの皮を材料にした保冷剤を開発した会社があります。



# きょう 今日からやってみよう

“まずはReduce!”

～実践1～プラスチックをへらす

まずは、できるだけプラスチックごみの量をへらすことが大切なんじゃ



わたし 私たちができる  
Reduceの具体例

## 1. へらす

### ・「もらうこと」をへらす

余分なものをもらうこと、受け取ることをへらしましょう。

### ・「使い捨てること」をへらす

マイバッグやマイボトルって知ってる？

マイ〇〇を使っていると、おトクなことが増えてきました。

例えば、次のような製品やサービスをえらんでみましょう！

詰め替え用の容器



エコバック持参



マイボトル使用



ストローなしのカップ



マイ箸・マイカトラリー持参



ホテルのアメニティバー



### 日本から出ているプラスチックごみの量について

- ☑ 1年間にごみとして捨てているプラスチック製容器包装の量(一人あたり)世界第2位!
- ☑ 1年間に2万トン～6万トンのプラスチックごみが海に流れ出しています。



- ↳ 路線バス 1,300～4,000台分
- ◀ 路線バスの重さはおよそ15トン

だからへらす必要があるんだね!





# きょう 今日からやってみよう

## “まずはReduce!”

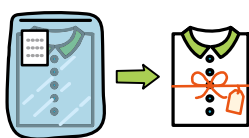
～実践2～ 買う・使う時にはえらぶ

### わたし 私たちができる Reduceの具体例

## 2. えらぶ

リサイクルされたプラスチックが使われていたり、プラスチック以外の商品など、環境にやさしいものをえらびましょう。身の回りにも、環境にやさしいものが増えてきています。例えば、次のような製品をえらんでみましょう！

かん い ほう そう しょう ひん  
簡易包装の商品



ラベルレスのペットボトル



かみ よう き  
紙の容器



かみ  
紙のカップ



もくせい  
木製カトラリー



リターナブル容器



しゅうごう ほうそう  
クリーニング集合包装



さいせい  
再生プラスチック製品



えらぶ時に参考になるマークについて

これらのマークは、環境にやさしい商品を見つけるための目印です。

一定の基準などを満たしていないとつけられません。

- ※1 出典：(一社)日本有機資源協会
- ※2 出典：日本バイオプラスチック協会
- ※3 出典：(公財)日本環境協会



バイオマスマーク

※1  
バイオマス  
マーク



バイオマスプラ

※2  
バイオマスプラ  
マーク



生分解性プラ

※2  
生分解性  
プラマーク



エコマーク

※3

えらぶ時に役立つね。  
さが探してみよう!



# プラごみを減らして守れ！ うちなー美ら海！

とても便利なプラスチックですが、「地球温暖化」や「海洋汚染」という大きな問題を引き起こす原因にもなっています。

こうした問題を解決するために、プラスチックごみをへらし、ごみではなく、「資源(ものづくりのための材料)」としてくりかえし使う、「資源循環型社会」をめざすことが大切です！

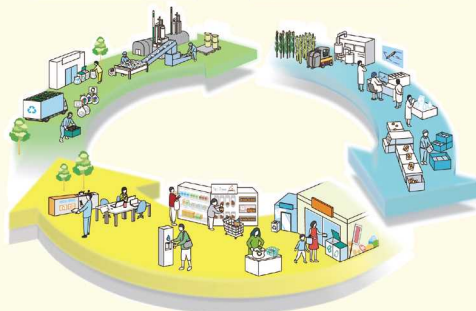


## プラスチック問題の解決をめざすためのルールができました

2050年には海をただようプラスチックごみの重さが、海にいるすべての魚の重さを超えてしまうともいわれています。

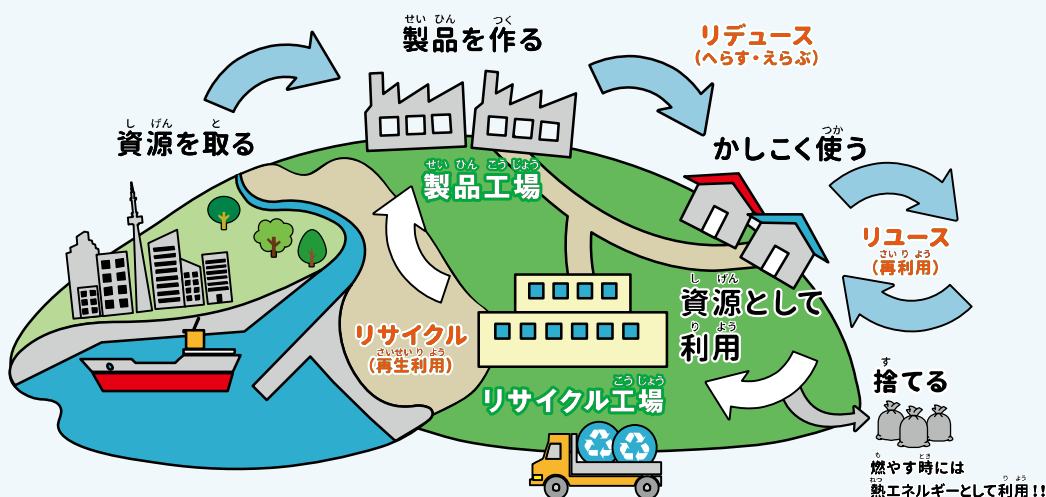
そんな未来を変えようと、2022年に「プラスチック資源循環促進法」という法律(ルール)ができ、プラスチック問題を解決するための取り組みが始まっています。

## プラスチックは えらんで減らしてリサイクル



(環境省：プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律より抜粋)

### 資源循環型社会の図



目指せ!!

新しいライフスタイルへの転換!!



## 沖縄県環境部 環境整備課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1-2-2 (県庁4階)

TEL:098-866-2231 FAX:098-866-2235

発行:令和6年(2024年)1月

